

第 5 章

「TEX」について

5.1 TEX とは

TEX は高性能・高機能な印刷ソフトです。市販されているいろんな出版物の中にはこのソフトを使って出版されたものも多くあります

印刷イメージのままに文章・枠を作成する一般的なワープロと違って、「タグ」と呼ばれる制御記号を文中に埋め込みながら手続きを記述していきます。インターネットブラウザで使われる「HTML」(HyperTextMarkupLanguage)も同じ形式でウェブページ(ホームページ)を記述しています。

はじめは勝手が違って大変な思いをしますが、このTEX世界のすばらしさを知ってしまうと誰もがすばらしい美文書を作成できるようになります。

5.2 TEX で枠を作る

文1	文2	文3
文4	文5	文6
文7	文8	文9

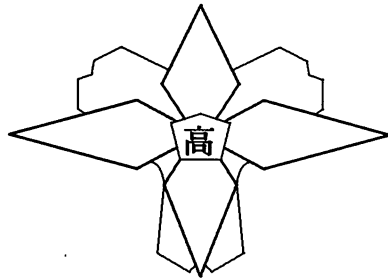
```
\documentstyle[12pt,b4j]{jarticle}
\begin{document}
\begin{tabular}{|l|c|r|}
\hline
文1 & 文2 & 文3 \\ \hline
文4 & 文5 & 文6 \\ \hline
文7 & 文8 & 文9 \\ \hline
\end{tabular}
```

左の表を表示するのに、これだけの手続きを書かなければなりません。

「これは大変だ!」と思うに違いありません。でも、「文1」~「文9」の箇所が多少短かろうが長かろうが常に最も美しい表に仕上げてくれるのです。

「よきにはからえ!」これをしてくれるのがTEXのすばらしさでもあります。

5.3 TEX で校章を



```

\def\校章%
{
  \beginpicture
  \setcoordinatesystem units <0.3mm,0.3mm> point at 0 0
  \setplotarea x from -70 to 70, y from -60 to 60
  \plot 0 9 -13 5 -9 -11 9 -11 13 5 0 9 /
  \plot 14 28 35 38 47 32 48 26 54 24 54 11 51 9 /
  \plot -14 28 -35 38 -47 32 -48 26 -54 24 -54 11 -51 9 /
  \plot 16 -22 19 -52 5 -60 2 -57 /
  \plot -16 -22 -19 -52 -5 -60 -2 -57 /
  \setquadratic
  \plot 22 -12 18 -15 16 -22 /
  \plot -22 -12 -18 -15 -16 -22 /
  \setplotsymbol ({{\scriptsize .}})
  \setlinear
  \plot 7 7 17 22 0 56 -17 22 -7 7 /
  \plot 9 -11 16 -22 0 -62 -16 -22 -9 -11 /
  \plot 11 6 28 15 84 0 28 -15 11 -6 /
  \plot -11 6 -28 15 -84 0 -28 -15 -11 -6 /
  \put{{\large 高}}[c] at -0.5 -2
  \endpicture
}
\documentstyle[12pt,a4j]{jarticle}
\begin{document}%
\校章%
\end{document}%

```